

新型コロナウイルス感染症対策本部（第11回）会議録

日 時 令和2年4月2日（木）
午後1時00分～午後2時
場 所 災害対策本部室

出席者：市長、副市長、教育長、企画部長、総務部長、市民生活部長、福祉部長、子育て健康部長、産業環境部長、建設部長、都市整備部長、上下水道部長、教育振興部長、生涯学習部長、社会福祉協議会事務局長、危機管理監、危機管理課長、危機管理係長、地域防災係長、子育て健康部次長、健康推進課長、健康推進係長

1 イベントの実施可否基準について

4月1日の政府の専門家会議において、「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」が公表され、3つの地域区分が示された。愛知県は「感染確認地域」に属する。これに伴い、「安城市新型コロナウイルス感染症に伴うイベントや集会の実施可否の基準」の見直しを行った。

- ・中止要件の項目について、屋内でのイベントや集会の人数を「特定された100人以上」から「特定された50人以上」に変更する（屋外の人数については変更なし）。
- ・厳守する事項として、いわゆる「3密」の徹底を遵守するとしているが、国の方針変更（厚生労働省「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法」）に伴い換気の方法を「1時間に1回」から「30分に1回」に変更し、さらに換気の方法を細かく規定した。

2 イベントの中止について

公表済資料「イベント中止報告書」にて説明。

3 公共施設の対応について

- ・デンパークの運営について協議。
- ・4月6日からフローラルスペースをリニューアルオープンする。
- ・クラブハウス、デンパーク館、あそボーンは期間を定めず「当面」閉鎖とする。
なお、三密が改善できれば再開したい意向。

4 各施設の状況について

（1）教育振興部

3月30日付けで「お子さまの健康管理等に関するお願い」を教育委員会から通知。また、小学校のグラウンド開放について、小学校5校、中学校3校、計8校の利用状況を調査したところ10～40人程度が利用していたと回答があった。

（2）子育て健康部

児童クラブ3月31日現在、公立・民間の児童クラブ利用者1628人のうち962人が利用。今後、学校が再開すると利用者は増えるだろう。利用者が50人以上になる児童クラブが出てくると対応が必要なので注視していきたい。

(3) 生涯学習部

貸館については各団体それぞれ自粛でキャンセルする人が増えている。各施設は毎時0分に職員巡視により、窓の開放等により換気を実施。

(4) 市民生活部

アンフォーレ利用者について、前年比で平日は減少傾向にあったが土日は前年比112%と増加した。理由としてはエントランスの中で占いやコスプレイベントを開催しており（同じ人を含め）人の出入りが多かった。占いやイベントの他に子どものダンスイベントを実施。出入口を開けて対応していた。

(5) 福祉部

福祉センター、お風呂利用者は1日50人程で前回報告からあまり変動なし。貸館については30分おきに換気をするよう徹底、毎時0分に職員が巡回、換気の呼びかけをしている

(6) 企画部

人事課から海外から帰国した家族と接触した職員の調査をかける。状況によっては関係者の出勤自粛を要請。各部長には末端職員まで伝わるよう通達をしてほしい。

5 第10回対策本部議事録の確認について

- ・ 第10回会議録について疑義等なかったのでHPで公表する。
- ・ 第9回までは4月1日に既に公表済

6 その他

(1) 各団体へのイベント実施可否基準の周知について

本日の会議で変更した基準について、関係団体に文書にて周知すること。

(2) 窓の開放による換気のできない施設（部屋）の調査について

3月30日に、厚生労働省から換気の悪い空間の指針が示された。改善方法として2方向の窓を開けて換気を行う、窓のない部屋は機械換気を行うなど対策してほしい。換気が困難な施設については各課に照会をかけた結果、66施設が該当した。

特定建築物に該当すれば問題ないと思うが、それ以外は施設保全課に確認をしてもらう。確認がとれるまでは利用を中止。

(3) 市議会新型コロナウイルス感染症対策会議の報告

(危機管理課)

本日10時30分より行った。内容は後日報告する。

次回 4月8日（水） 午前8時40分から9時40分 予定

○各施設の状況について等